

## REPORT SHEET OF COIL EDUCATION

担当教員名	山岸 敬和	所属	国際教養学部国際教養学科	
実施クォーター	Q1			
授業名	南山大学	アドヴァンスト演習I14		
	相手大学・機関	不明		
カテゴリ	アカデミック			
パートナー教員名	Tomoko Hoogenboom	所属	University of Maryland Baltimore County	
参加学生数	南山大学	13	相手大学・機関	15
使用言語	日本語、英語			
使用ツール	Zoom, LINE, Email等			
交流内容	<p>以下のテーマの中からグループごとに好きなものを1つ選び、6~8分のビデオを作成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Gender in Japan and in the U.S.</li> <li>● Religions in Japan and in the U.S.</li> <li>● Social security/welfare in Japan and in the U.S.</li> <li>● Political culture in Japan and in the U.S.</li> <li>● Higher education in Japan and in the U.S.</li> </ul> <p>学生に配布した予定表（別紙）に従って、各グループでリサーチクエスチョンを定め、アウトラインを作成し、リサーチを行い、動画作成の準備をして、動画作成を行なった。動画制作の過程の中で、グループ内で頻繁なコミュニケーションをとるように指示をし、問題が起これば、その都度教員に共有するようにした。成績については提出されたアウトラインや動画が評価対象となったが、その過程の中で全員が平等に関わることが重要であるということを共通の理解とした。</p>			
評価方法	提出されたアウトラインと動画に対する評価によって成績をつけた。COILの成績はアドヴァンスト演習全体の成績の10%とした。			